

# 社会福祉施設連絡会通信(No.43)

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今回は、要望書の提出、研修会や広報物などの取り組みをご報告いたします。

## 【令和7年度 第2回総会】



### 1. 開催日

令和8年3月17日(火)  
午後2時～午後2時30分

### 2. 場所

八尾市プリズムホール4階

### 3. 次第

#### 【第1部 総会】

- (1) 開会挨拶
- (2) 議長選出
- (3) 議案審議

- ① 令和8年度事業計画(案)について
- ② 令和8年度予算(案)について

#### (4) 報告事項

- ① 「重点支援地方交付金」の追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望書の提出について
- ② 令和7年度第1回総会について

#### 【第2部 研修会】

##### (1) 研修会

テーマ 「地域での社会福祉施設の役割と公益活動の意義について」

講師 一般社団法人ボランティアセンター  
支援機構 おおさか代表理事  
ふくしと教育の実践研究所  
SOLA 主宰 新崎 国広 氏

#### 【その他】午後3時30分～午後4時

- ・社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムにおける公益的な取り組みについて

荒井会長(社会福祉法人八尾隣保館)より総会開催にあたり、「八尾市の社会福祉法人による地域貢献事業が「八尾モデル」と全国的に評価されて

いることは、本日まで出席頂いている皆様のおかげと思う。複雑多様化する生活課題を抱える世帯の支援には、さらなる社会福祉法人の地域貢献事業の取り組みが期待されている。」と挨拶がありました。



▲荒井会長の開会の挨拶

その後、総会の成立宣言があり、議長に秋本副会長(社会福祉法人恵生会)が選出された。

令和8年度事業計画(案)を三好副会長(社会福祉法人竜華福社会)並びに予算(案)を前田幹事(社会福祉法人朋寿会)が報告し、その後、質疑とくなく、異議なく承認されました。

報告事項として、昨年度に引き続き、令和7年12月11日に「医療・介護等支援パッケージ」及び「重点支援地方交付金」追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望書を荒井会長、三好副会長から八尾市健康福祉部河野部長に提出いたしました。結果、高齢・障がい・児童の社会福祉施設への交付金の追加支給が決定しました。



▲河野健康福祉部長へ緊急要望書の提出

## 【第4回 研修会】



今回の研修会は、一般社団法人ボランティアセンター支援機構 おおさか代表理事 ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広 先生を講師としてお招きし、「地域での社会福祉施設の役割と公益活動の意義について」をテーマにご講演頂きました。



▲新崎先生の講演のようす

講演では、肢体不自由児施設時代の取り組みや葛藤、「地域共生社会」の今日的意義や地域において社会福祉施設・事業所が地域福祉の拠点になることのメリット（四方良し＝利用者・施設・地域・ボランティア）を学ぶことが出来ました。

新崎先生が複雑多様化する課題を解決するために、これからの施設職員に必要なスキルとして『プロデュースカ』があげられました。

『プロデュースカ』とは、一つのビジョンのもとに、人々の力を借りて「新しい何か」を創りだし、現状を変える力のことでした。

### (2) その他

#### ①社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムにおける公益的な取り組みについて

毎年、6月末までに全ての社会福祉法人において提出が必要となっている現況報告書の「地域における公益的な取り組み」を記載するにあたり、参考になる取組みの紹介を事務局より行いました。

八尾市では、年々社会福祉法人による地域貢献事業が増えている現状や昨年度から新たに「地域団体への交流会・研修会」「夏休みボランティア体験プログラム」の活動メニューが追加されました。

閉会の挨拶では、五十嵐副会長（社会福祉法人日本コイノニア）より本日の総会へのお礼と「八尾市の社会福祉法人が連携することが今後さらに大切と考えています。新崎先生の講演で『助け上手・助けられ上手』になることが大切とありました。この会場には、『助け上手』が集まっているので、顔をよく覚えておいて、日常の業務に活かしていきましょう！」とありました。

②バリアフリー展・慢性期医療展・看護未来展  
大阪府社会福祉協議会 社会貢献室 徳本室長よりのご案内。

#### ③令和8年度 第1回総会のお知らせ

日 時	令和8年6月26日（金） 午後2時～4時
場 所	八尾市立文化会館（プリズムホール） 4階 会議室1
内 容	令和7年度事業報告・決算報告 令和7年度監査報告

## 【活動紹介】

刑部地域で開催された地域住民誰もが参加できる意見交換の場「ワークショップ」において、地域と社会福祉施設の連携が必要との声を受け、刑部地区福祉委員会と社会福祉法人 風の会が交流会を開催しました。

地域からは、刑部地区福祉委員会、民生委員児童委員協議会、自治会、高齢クラブなどが参加しました。

辻施設長から施設紹介や施設見学、喫茶コーナーで意見交流を行いました。



▲辻施設より施設紹介と意見交流

連絡先 八尾市社会福祉協議会  
社会福祉施設連絡会事務局 前川・中辻